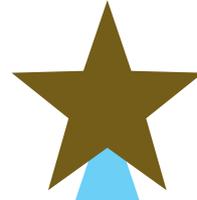


パーパス実現のための重要課題(マテリアリティ)

当金庫は、2050年に向けた環境・社会の変化を見据えてパーパスを定めるとともに、当金庫としてのリスク・機会や及ぼしうるインパクト、ステークホルダーからの期待を考慮した重要テーマとして「パーパス実現のための重要課題」を整理しています。中期ビジョンを踏まえた日々の事業活動を通じて、これらの重要課題にかかるリスク・機会への対応と、ポジティブインパクトの創出・ネガティブインパクトの低減に取り組んでまいります。

▶「マテリアリティ特定のプロセス」はP.36をご覧ください。

パーパス実現のための重要課題	財務影響やインパクトの例		
	リスク	機会	インパクト
1 脱炭素社会の実現 	<ul style="list-style-type: none"> 政策や市場等の変化、自然災害に伴う与信コストの増加 気候変動に配慮しない事業活動への批判 農林水産業や地域の持続可能性低下による事業基盤への影響 	<ul style="list-style-type: none"> 気候変動に関する投融資・ビジネス拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ステークホルダーエンゲージメントを通じたGHG排出量の削減、地球の気温上昇抑制に貢献
2 自然と共生する社会の実現 	<ul style="list-style-type: none"> 政策や市場等の変化、自然災害に伴う与信コストの増加 自然環境に配慮しない事業活動への批判 農林水産業や地域の持続可能性低下による事業基盤への影響 	<ul style="list-style-type: none"> 自然資本・生物多様性に関する投融資・ビジネス拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ステークホルダーエンゲージメントを通じたネイチャーポジティブな社会への貢献
3 農林水産業の“稼ぐ力”の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 農林水産業の担い手不足、地域経済縮小による事業基盤への影響 	<ul style="list-style-type: none"> 農林水産業・食農関連企業等への投融資やITデジタル等を活用したビジネス拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 会員との協働による農林水産業者所得の増加に貢献
4 強靱な食料システムの実現 	<ul style="list-style-type: none"> グローバルなサプライチェーンの寸断等に伴う農林水産業の持続可能性低下による事業基盤への影響 	<ul style="list-style-type: none"> 農林水産業・食農関連企業等への投融資やITデジタル等を活用したビジネス拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 投融資や会員との協働による新たな食農バリューチェーンの構築を通じて、国内生産基盤の強化、食料自給率の向上に貢献
5 国内外での“豊かな”暮らしの実現 	<ul style="list-style-type: none"> 国内地域における高齢化・人口減少等に伴う事業基盤への影響 国内外の事業活動において包摂性、公正性に配慮しないことへの批判 グローバルな社会不安による事業活動への影響 	<ul style="list-style-type: none"> ITデジタル等を活用した地域金融サービスの展開 不平等や社会インフラなど社会関連課題解決に資する投融資・ビジネスの拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会におけるウェルビーイング向上 事業活動を通じた社会の多様性・包摂性向上や健全な経済成長への貢献



パーパス (私たちの存在意義)

持てるすべてを
「いのち」に向けて。

～ステークホルダーのみなさまとともに、
農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらし
の未来をつくり、持続可能な地球環境に
貢献していきます～

パーパス実現のための 重要課題

中期ビジョン

NochuVision2030
～未来を見据え、変化に挑む～

共有価値観



グローバル



プロフェッショナルリティ



チームワーク



チャレンジ



成長

主な取組み

- 投融资先GHG 2050年ネットゼロに向けた対応
- 会員と一体となった森林由来CO₂吸収量増加に向けた取組み (2030年度で900万tCO₂/年)
- 農林中金グループ拠点GHG 2030年度ネットゼロに向けた対応
- サステナブル・ファイナンス (新規実行額 2030年度までに10兆円*)

- 分析、開示、ソリューション提供の充実・高度化
- 会員や投融资先との連携を通じたサーキュラーエコノミー、循環型農林水産業への移行支援

- 担い手の抱える経営課題へのコンサルティング・ソリューション提供

- 農林水産業者・食農バリューチェーン・イノベーション企業への成長資金供給

- 会員の金融仲介機能発揮に向けた支援
- 人権方針に基づく対応
- ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン向上 (女性管理者比率2030年度で13%、2040年度で30%)

※全ての重要課題に共通する取組み